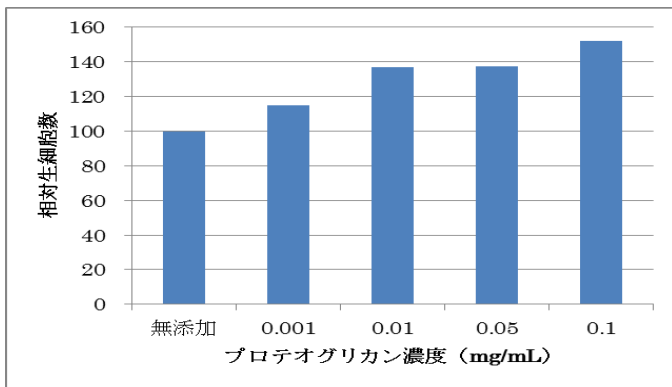


ヒアルロン酸よりも高い保湿力！ (国産天然由来) 高分子プロテオグリカンS

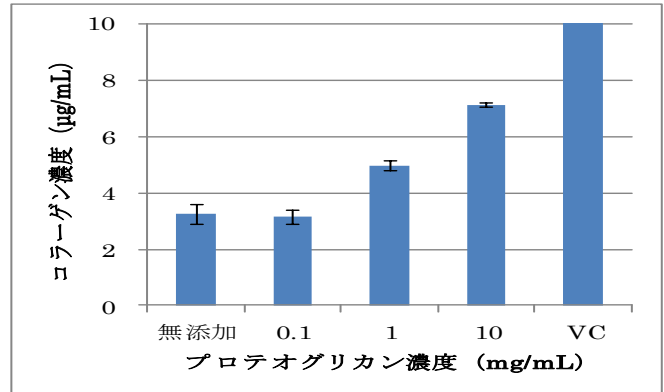
【表示名称：水溶性プロテオグリカン、水、BG】

北海道産の新鮮な鮭の鼻軟骨から抽出・精製した機能性化粧品原料です。
 プロテオグリカンは、1本のタンパク質にコンドロイチン硫酸などのグリコサミノグリカンと呼ばれる糖鎖が共有結合した多糖タンパク質で、コラーゲンやヒアルロン酸等とともに細胞外マトリックスを複合形成しています。お肌のハリや弾力には必須の成分です。
 また構造がたわし状なので他の水溶性成分を保持し、徐放作用がごさいます。
 ●プロテオグリカンは、EGF様（表皮細胞賦活作用）の作用があるのでお肌のハリ、弾力に働きかけます。またコラーゲン産生作用もごさいます。
 ●ヒアルロン酸よりも高い保湿力がごさいます。またヒアルロン酸との結合活性があるので、併用する事でより相乗効果がごさいます。 推奨添加量 0.1~3%

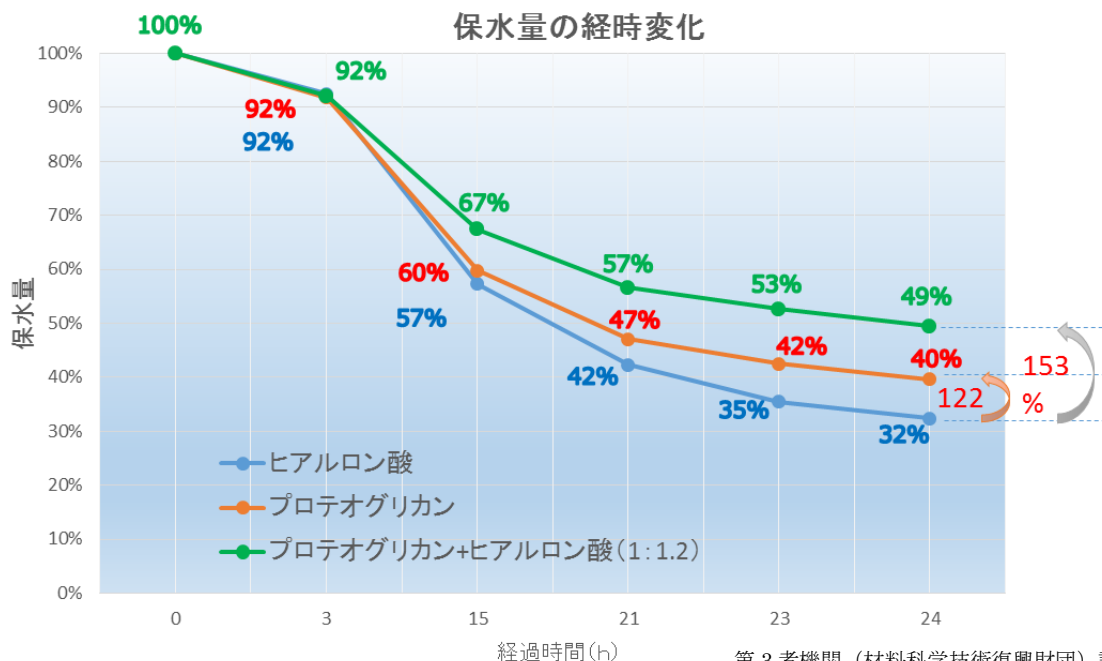
EGF様産生データ



コラーゲン産生データ



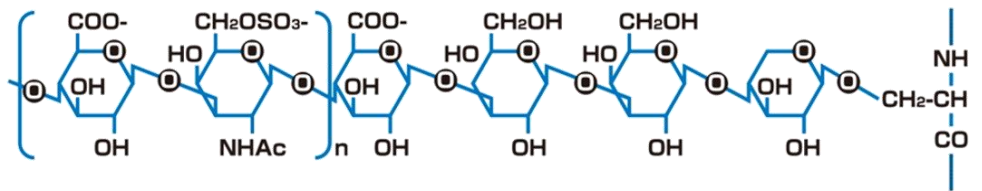
表皮細胞賦活試験(wst-8法 24時間培養後)純分濃度



第3者機関 (材料科学技術復興財団) 調べ

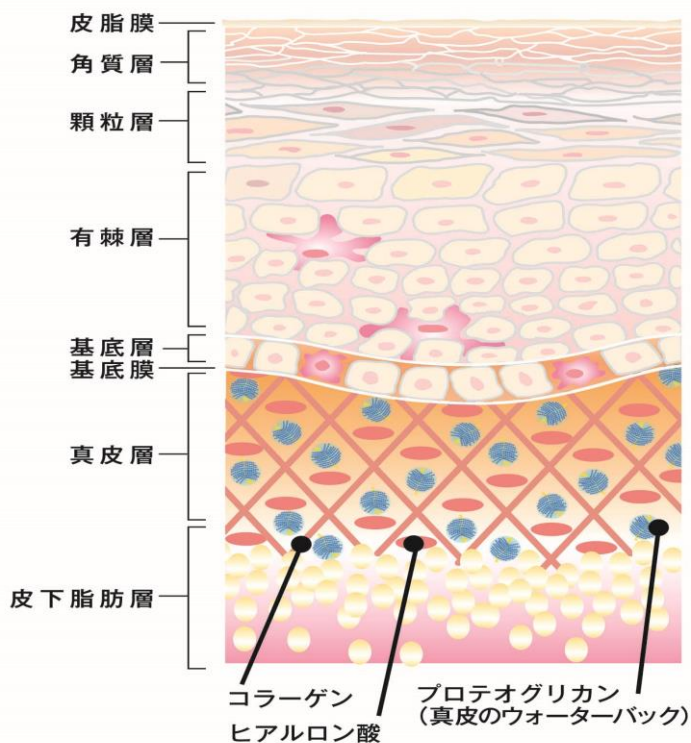
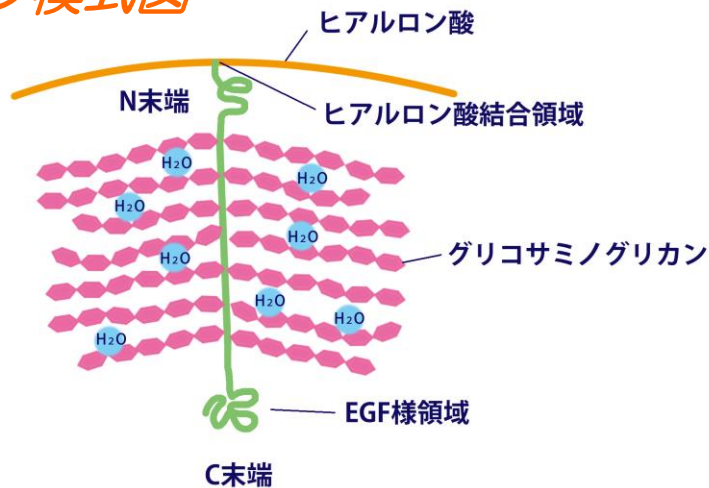
プロテオグリカンの24時間後の保水量はヒアルロン酸の122%
 プロテオグリカンとヒアルロン酸の混合液の24時間後の保水量はヒアルロン酸の153%
 プロテオグリカンはヒアルロン酸との保水性相乗効果を有することがわかった。
 プロテオグリカンは保水性があり、表皮細胞の賦活作用 (EGF様作用) やコラーゲン産生作用がありますので、お肌のハリ、弾力に作用致します。

プロテオグリカン構造式

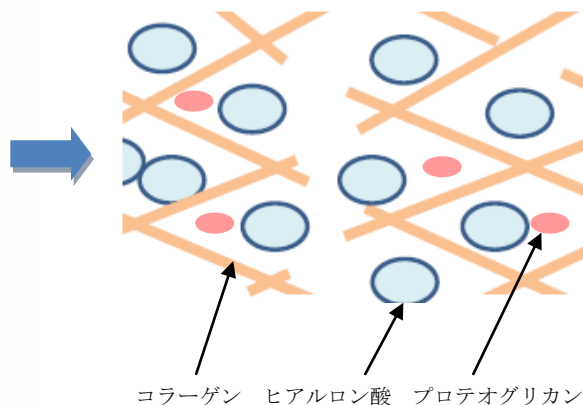


弊社のプロテオグリカンの分子量は 900~1400kDa と高分子タイプです。

プロテオグリカン模式図



加齢などにより減少しハリ、弾力低下



肌の真皮はコラーゲン、ヒアルロン酸、エラスチンとプロテオグリカンで構成しています。コラーゲンは真皮の70%を占め、肌のハリや弾力を生み出す働きをしています。加齢などによりコラーゲン量は減少し、しわやたるみの原因、ハリや潤いの低下につながります。そこで表皮細胞の賦活化や、コラーゲン産生を促進する物質が、美肌効果という観点からは非常に重要となります。

この**高分子プロテオグリカンS**は上記の通り産生作用がありエイジングケア原料としておすすめです。

※安定性、変色、相溶性、特許等は使用時に充分ご確認下さい。
許可なく転載、転用することを禁止します。サンプル依頼先 sin-ei@jade.dti.ne.jp